

令和7年度 キャラバン・メイト養成研修 開催要項

- 1 目的 認知症を正しく理解し、認知症高齢者とその家族を温かく見守り支援する「認知症サポーター」を、倉敷市や高梁川流域の市町でより多く養成するため、サポーター養成講座の講師役となるキャラバン・メイトを養成する。
- 2 対象者 (1) 倉敷市高齢者支援センター職員
(2) 倉敷市保健師
(3) その他、認知症に関する専門的な知識や医療・介護経験がある医療従事者や介護従事者等、キャラバン・メイトの業務を適切に実施できると倉敷市が認めた者
(4) 高梁川流域連携中枢都市事業として、各市町が対象とする者
※上記の要件で地域住民を対象に最低年3回以上、「認知症サポーター養成講座」を原則としてボランティアの立場で行える者
- 3 日時 令和7年8月1日(金) 9:30～16:45 (受付 9:00～)
- 4 場所 ライフパーク倉敷2階 第1会議室 (倉敷市福田町古新田940番地)
- 5 講習内容

時間	項目	講師 (敬省略)
9:30	開会、あいさつ	
9:35～9:50 (15分)	オリエンテーション ○資料確認、スケジュール説明 ○認知症施策推進大綱 ○共生社会実現のための認知症基本法 ○キャラバン・メイトの役割	倉敷市健康長寿課地域包括ケア推進室
9:50～11:10 (80分)	認知症を理解する ○認知症とは ○認知症の症状 ○認知症の診断・治療 ○認知機能障害、行動・心理症状、患者の心理 ○患者や家族への支援(接し方) ○認知症の予防	川崎医科大学附属病院 脳神経内科 医長 (認知症疾患医療センター) 医師 久徳 弓子
11:15～12:00 (45分)	認知症の人とともに ○当事者が伝えたいこと ○認知症の人と共に生きる家族 ○周囲の人が必要な心掛け	公益社団法人 認知症の人と家族の会岡山県支部 代表 安藤 光徳
12:00～13:00	休憩(60分)	
13:00～16:30 (210分)	認知症の人を地域で支える ○認知症サポーターとは、講座運営について ○ワークショップ カリキュラムを作ってみよう！ 地域の相談窓口やサービスを知ろう 今後の活動について(市町別グループワーク)	倉敷市健康長寿課地域包括ケア推進室 各市町担当者
16:30～16:45 (15分)	連絡事項・閉会	倉敷市健康長寿課地域包括ケア推進室